

KSS



障害者支援施設 和生園

第2和生園・グループホームもみの木・かしの木

かけろ

第4号

(題字: 笹江 卓司)

わたしのいましめは、これである「わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい」ヨハネによる福音書 第15章12節



農福連携②

和生園施設長 松本雄二

農福連携につきましては、前号「かける」でもご報告申し上げましたが、地元の農家をお手伝いする農家協力型と和生園で生産活動を行う自主生産型の二刀流で進めてまいりました。

農家協力型では、これまでどおり稻の苗箱洗浄、黒豆の葉取り作業等を継続しています。自主生産型では、姫路生花卸売市場の方に協力をいただき、夏のお盆用と秋の彼岸用に小菊を栽培しました。3月の土つくりと耕うん、4月のマルチシート掛けと苗の定植。そして、その後は毎日の灌水、苗が育ってくれば消毒やピンチ作業（茎や枝の最先端の芽を摘む作業）、不要な葉取り作業や除草と、雨天以外は休む日がないほど、毎日を忙しく過ごすこととなりました。そして収穫、7月中旬からは毎日が刈り取りです。開花する前の、つぼみのものを選別して収穫します。そして体裁を整え、出荷用のケースに決められた数ずつ収めて、姫路生花卸売市場に出荷しました。

小菊栽培は初めての体験でしたので、体力を使う作業ではありました。毎日があつという間に過ぎていく思いでした。真夏の炎天下での作業となる日もありましたが、ご利用者のみんなさんが進んで農作業をして下さり、計画通りの収益を上げることができました。これからも生花栽培をご利用者の皆さんと続けてまいりますので、乞うご期待！

だいふくファーム ～初めての小菊作りに挑戦～



私たちは、地域密着型特別養護老人ホームさくらの苑の前にある農地を"だいふくファーム"と親しみを込めて呼んでいます。神戸聖隸福祉事業団のマスコットキャラクター"だいふく"から名付けました。

今年度より、"だいふくファーム"で、生花の栽培を始めました！まずは小菊作り(白・黄・赤の3種類)に挑戦しました。姫路生花卸売市場の石原洋輔様にご指導を頂きながら、ご利用者・職員と共に一生懸命作り上げていきました。石原様には、何度も"だいふくファーム"に足を運んで頂き、大変お世話になりました。石原様をはじめ、ご協力を賜りました多くの皆様、ありがとうございました。



まずは圃場を耕して肥料を撒きました

綺麗に咲きますように☆彡と願いを込めて、小菊の苗の植えつけ♪



額に汗をにじませながら菊の下葉取り



たくさんの菊が咲きました！

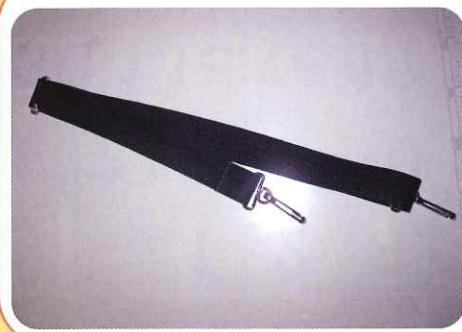


収穫後は、出荷に向けて一束ずつ丁寧に仕上げて出荷を待ちます



同法人の施設よりお声があり販売をさせていただきました☆

肩ベルト縫製作業



全国の学生鞄を製造されていらっしゃる有限会社オグラ様（養父市大屋町）より、今年の8月から学生鞄に使用する肩ベルトの縫製作業を頂いております。有限会社オグラ様の学生鞄は、購入された学生さんが卒業されるまで安心して使って頂けるように、学生の目線を大切にした鞄です。今回頂いた肩ベルトの縫製作業でも、縫い目がほつれない縫い方を指導して下さいました。私たちも使用される学生さんが、安心して頂ける丈夫な肩ベルトに仕上げるように、丁寧縫製にこだわって作業を行っています。

金具入れ



金具の向きを間違えないように、ひとつひとつ確認しながら気を付けて作業します！

目印を見ながら縫っていきます



ミシン



トートバッグ縫製作業



小泉製麻株式会社様より、トートバッグの縫製作業を頂いています。以前は不定期で頂いていた作業でしたが、継続して作業を頂くことになりました。

このトートバッグは建設現場で使われていた懸垂幕を再利用しています。

建設現場で働く皆さんが、ヘルメット等を入れる時に使われます。

企業と福祉施設が連携したSDGsへの取り組みです。



焼き菓子を作っています！



ご希望をお聞きしてからご用意いたします☆

サブレの生地を作り、焼きあがつたサブレを袋に入れて出来上がり♪

焼き菓子詰め合わせのご注文も承っておりますので、ぜひお問い合わせください♪

TEL 079-666-8886

第2和生園では、焼き菓子（ビスコッティ、ライスサブレ、ゆばチップス）を毎日ご利用者の皆様と作っています。第2火曜日は、朝来市庁舎で、第4火曜日は、イオン和田山店で販売を行っておりますので近くに来られた際は是非お立ち寄りください！

採用 よろしくお願いします。

今井 和志（目標工賃達成指導員）

転入

小井塚 早織（職業指導員）

平生園より

退職 ありがとうございました。

松元 奈津美

杉谷 信子

多田 直哉

松上 渉



感謝

ご寄附・ご寄贈していただいた方

(2022年1月～12月)

西神戸教会

道の駅 但馬のまほろば
様

ご奉仕していただいた方

(2022年1月～12月)

秋葉台3区

ボランティアサークル

職員異動

今年の広報誌は、カレンダーになつております。ぜひ活用下さいね！

編集後記



今年度は、和生園が管理する農地（だいふくファーム）を活用し、初めて農業の自主生産に取り組みました。小菊が栽培できた際には、ご近所の皆様やたくさんの方々にお声を掛けた頂き大変うれしく思いました。次年度も様々な野菜や生花を栽培していくきます。

発行所 社会福祉法人神戸聖隸福祉事業団
指定障害者支援施設 和生園
TEL (079) 672-5639
印 刷 藤原印刷所
発行責任者 松本 雄二